

スタートアップガイド



2006年7月 第2版

使用上のご注意 本装置を取り扱う前に本書の説明をよくお読みください。本書は大切に保管してください。
 InterSec/NQ30b(検知アプライアンス)を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。本書は、必要なときに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。本装置をご使用になる前に本書を必ずお読みください。

安全にかかわる表示について

本製品を安全にお使いいただくために、本書の指示に従って取り扱ってください。本書には本装置のどこが危険か、どのような危険に遭うおそれがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、本装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

本書および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。

	警告	人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。
	注意	火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	例: 感電注意
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	例: 分解禁止
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	例: プラグを抜く

(本書での表示例)

注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
	指定以外のコンセントに差し込まない	注意
	電源は指定された電圧で、指定のコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。	

本書およびラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電のおそれがあることを示します。		高温による傷害を負うおそれがあることを示します。
	爆発または破裂のおそれがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。		

安全上のご注意 - つづき -

注意	
	腐食性ガスの存在する環境で使用しない 腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する場所に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫酸など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。装置内部のプリント板が腐食・ショートし、火災の原因となるおそれがあります。ご不明の点は販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。
	急激な温度変化環境で開梱または使用しない 本装置は、急激な温度変化を受ける環境で開梱または使用しないでください。結露により、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。温度変化があった場合は、馴染み時間(放置時間)を充分にとってから開梱または使用してください。

お手入れ・内蔵機器の取り扱いに関する注意事項

警告	
	自分で分解・修理・改造はしない 絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。本装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
	リチウムバッテリーを取り外さない 本装置内部にはリチウムバッテリーが取り付けられています。リチウムバッテリーを取り外さないでください。リチウムバッテリーは火を近づけたり、水に浸けたりすると爆発するおそれがあります。また、リチウムバッテリーの寿命で本装置が正しく動作しなくなったときは、ご自分で分解・交換・充電などをせずに買い求めの販売店、または保守サービス会社に連絡してください。
	プラグを差し込んだまま取り扱わない お手入れは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源コードを接続したまま本装置内の部品に触ると感電するおそれがあります。また、電源プラグはときどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったまま、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

運用中の注意事項

注意	
	ペットを近づけない 本装置にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が本装置内部に入って火災や感電の原因となります。
	装置の上にものを載せない 本装置が倒れて周辺の家財に損害を与えるおそれがあります。
	雷が鳴ったら触らない 雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また電源プラグを抜く前に、雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて本装置には触れないでください。火災や感電の原因となります。
	近くで携帯電話やPHS、ポケットベルを使わない 本装置のそばでは携帯電話やPHS、ポケットベルの電源をOFFにしておいてください。電波による誤動作の原因となります。

行為の禁止

	本装置を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		ぬれた手で触らないでください。感電するおそれがあります。
	指定された場所以外には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。
	火気に近づけないでください。発火するおそれがあります。		特定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
--	---	--	--

安全上のご注意

全般的な注意事項

警告	
	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない 本装置は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
	煙や異臭、異音が生じたまま使用しない 万一、煙、異臭、異音が生じた場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。
	針金や金属片を差し込まない 通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

注意

	海外で使用しない 本装置は、日本国内専用装置です。海外では使用できません。本装置を海外で使用すると火災や感電の原因となります。
	本装置内に水や異物を入れない 本装置内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

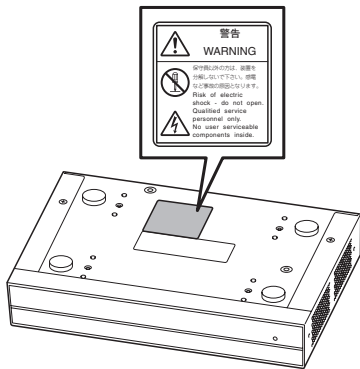
電源・電源コードに関する注意事項

警告	
	ぬれた手で電源プラグを持たない ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。

注意	
	指定以外のコンセントに差し込まない 電源は指定された電圧で、指定のコンセントをお使いください。指定以外の電源を使うと火災や漏電の原因となります。また、延長コードが必要なような場所には設置しないでください。本装置の電源仕様と合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因となります。

警告ラベルについて

本装置内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これは本装置を操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです(ラベルをはがしたり、汚したりしないでください)。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できないときは販売店にご連絡ください。ラベルに貼られている内容をよく読んで警告事項を守ってください。



第三者への譲渡について

本体または本体に添付されているものを第三者に譲渡(または売却)するときは、次の注意を守ってください。

- **本体について**
本装置を第三者へ譲渡(または売却)する場合には、本書と一緒にお渡しくください。
- **コンパクトフラッシュ内のデータについて**
譲渡する装置内に搭載されているコンパクトフラッシュに保存されている大切なデータ(例えば顧客情報や企業の経営情報など)が第三者へ漏洩することのないようお客様の実務において確実に処分してください。
オペレーティングシステムの「フォーマット」コマンドでは見えないデータは完全に消去されて見えますが、実際のデータは書き込まれたままの状態にあります。完全に消去されていないデータは、特殊なソフトウェアにより復元され、予期せぬ用途に転用されるおそれがあります。
このようなトラブルを回避するために市販の消去用ソフトウェア(有償)またはサービス(有償)を利用し、確実にデータを処分することを強くお勧めします。データの消去についての詳細は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
なお、データの処分をしないまま、譲渡(または売却)し、大切なデータが漏洩された場合、その責任は負いかねます。
- **添付のソフトウェアについて**
本装置を添付のソフトウェアを第三者に譲渡(売却)する場合には、以下の条件を満たす必要があります。
－ 添付されているすべてのものを譲渡し、譲渡した側は一切の複製物を保持しないこと。
－ 各ソフトウェアに添付されている「ソフトウェアのご使用条件」の譲渡、移転に関する条件を満たすこと。
－ 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、インストールした装置から削除した後、譲渡すること。

注意	
	たご足配線にしない コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となるおそれがあります。
	ケーブル部分を持って引き抜かない ケーブル部分を抜くときはコネクタ部分を持ってまっすぐに引き抜いてください。ケーブル部分を持って引っ張ったりコネクタ部分に無理な力を加えたりするとケーブル部分が破損し、火災や感電の原因となります。
	中途半端に差し込まない 電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込むと接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほこりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。
	指定以外の電源コードを使わない 本装置に添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災の原因となるおそれがあります。また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りください。 ● コード部分を引っ張らない。 ● 電源コードをはさまない。 ● 電源コードを折り曲げない。 ● 電源コードに薬品類をかけない。 ● 電源コードをねじらない。 ● 電源コードの上にものを載せない。 ● 電源コードを束ねない。 ● 電源コードを改造・加工・修復しない。 ● 電源コードをステープラ等で固定しない。 ● 損傷した電源コードを使わない。(損傷した電源コードは同じ規格の電源コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。)
	添付の電源コードを他の装置や用途に使用しない 添付の電源コードは本装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の装置や用途に使用しないでください。火災や感電の原因となるおそれがあります。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

注意	
	指定以外の場所に設置しない 本装置を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。 ● ほこりの多い場所。 ● 給湯器のそばなど湿気が多い場所。 ● 直射日光が当たる場所。 ● 不安定な場所。
	電源コードを接続したままインタフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない 本装置内蔵オプションやインタフェースケーブルなどの取り付け・取り外しは本装置の電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。電源コードを接続したまま本装置内の部品やケーブル、コネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。
	指定以外のインタフェースケーブルを使用しない インタフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する本装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。 ● 破損したケーブルコネクタを使用しない。 ● 破損したケーブルを使用しない。 ● ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。 ● ケーブルを踏まない。 ● ケーブルの上にものを載せない。

消耗品・装置の廃棄について

● 本装置およびオプション製品の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

重要 本装置のマザーボードにあるリチウム電池の廃棄(および交換)についてはお買い求めの販売店までお問い合わせください。

コンパクトフラッシュは、第三者によって復元や再生、再利用されないようお客様の責任において確実に処分してから廃棄してください。個人のプライバシーや企業の機密情報を保護するために十分な配慮が必要です。

● 本装置の部品の中には、寿命により交換が必要なものがあります(装置内蔵のリチウム電池など)。装置を安定して稼働させるために、これらの部品を定期的に交換することをお勧めします。交換や寿命については、お買い求めの販売店にご連絡ください。

健康を損なわないためのアドバイス

このコラムでは、コンピュータ機器を使用する上で健康を損なわないため注意していただきたいことがらを記載します。身体に負担がからないように心掛けましょう。

- よい姿勢で作業をしましょう。
- ディスプレイの向きや明るさ(ブライトネス)、コントラストを見やすく調節しましょう。
- キーボードの角度を調節しましょう。
- ときどき軽い体操をするなど、気分転換をはかりましょう。

情報サービスについて

このコラムでは、Express5800シリーズに関する情報サービスについてお知らせします。

- <http://nec8.com>
Express5800シリーズに関するさまざまな情報が盛りだくさんのホームページです。ぜひ立ち寄りください。
- <http://club.express.nec.co.jp>
Express5800シリーズをご利用のお客様を対象にさまざまな特典やサービスを提供するClubExpressのホームページです。**お客様登録や登録の変更もできます。**
- <http://www.fielding.nec.co.jp>
NECフィールドング(株)のホームページです。メンテナンス、ソリューション、用品、施設工事などの情報をご紹介します。

また、Express5800シリーズに関するご質問、ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けいたします。(電話番号のかけまちがいが増えております。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

ファーストコンタクトセンター
TEL. 03-3455-5800(代表)
受付時間 / 9:00~12:00, 13:00~17:00 月曜日~金曜日(祝祭日を除く)



<http://nec8.com/>

スタートアップガイド

箱を開けてから装置を使えるようになるまでの手順を説明します。このスタートアップガイドに従って作業してください。

はじめに表面の使用上のご注意を必ずお読み下さい。
安全に関わる大切な注意事項が記載されています。

安全に関するご注意

装置をセットアップする前には、表面の使用上のご注意をお読みの上、注意事項を守って正しくセットアップしてください。

警告

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあります。
- 塵が降り出したら電源コードに触らないでください。落塵による感電のおそれがあります。
- 分解・修理・改造を行わないでください。

注意

- 水、湿気、ほこり、油、煙の多い場所、また直射日光の当たる場所に設置しないでください。
- 表裏に添付されている電源コード以外を使用しないでください。
- 電源コードは指定の電圧、コンセントに接続してください。
- 電源コードはタコ足配線にしないでください。

Step 1 添付品を確認する

添付の構成部品表を参照してください。

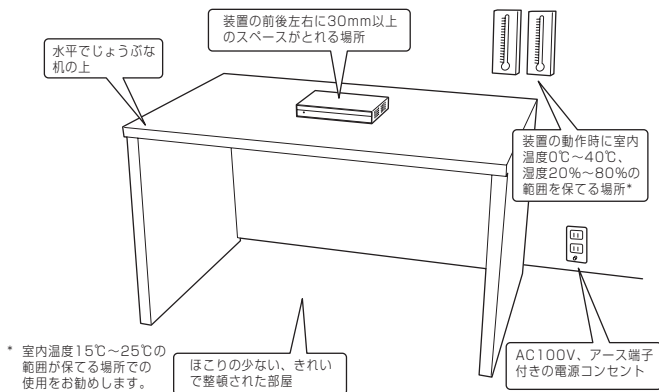
- 本体
- 保証書
(本体梱包箱に貼り付けられています)
- 電源コード
- お客様登録申込書
- スタートアップガイド(本書)
- 構成部品表
- 磁石

Step 2 本体を設置する

本体の設置場所を決めます。

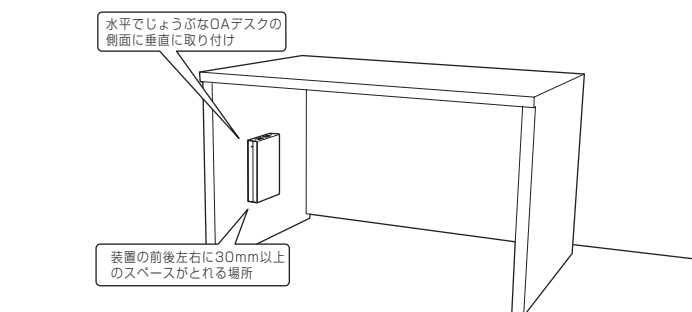
推奨設置条件

- 桌上設置イメージ



* 室内温度15℃～25℃の範囲が保てる場所での使用をお勧めします。

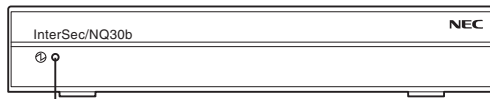
- 標準添付の磁石を実装時の設置イメージ



- 磁石を使用して高所に取り付けしないでください。
- 振動や衝撃の多い場所、および不安定な場所には設置しないでください。
- OAデスクなどに磁石で装置を取り付けた状態で装置をすらないでください。
- 磁石にフロッピーディスクや磁気カードなどを近づけると、磁気の影響によりデータが消去される恐れがあります。
- 磁石をパソコンやディスプレイなど磁気の影響を受けやすい電子機器に近づけると故障の原因となる恐れがあります。
- OAデスクの天井板等、装置が逆さになるような取り付けはしないでください。
- OAデスクの側面に設置する際、コネクタ部が上下にくるような取り付けはしないでください。

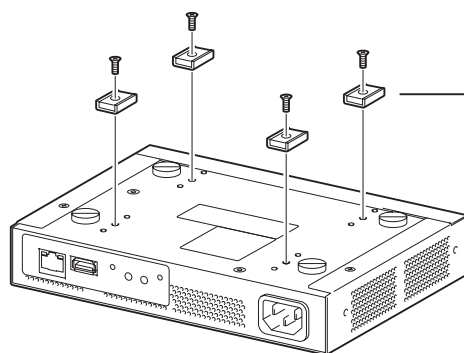
Step 3 製品機能

本装置の各部の名称を次に示します。

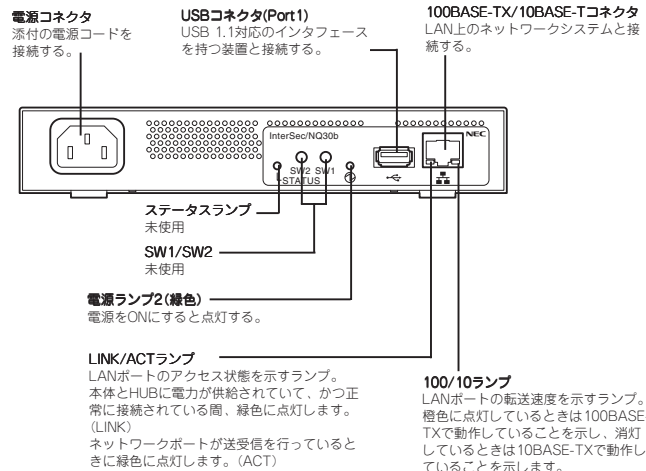


電源ランプ1(緑色)
本体の電源がONの周、ランプが緑色に点灯しています。電源が本体に供給されていないと電源ランプが消灯します。

- 標準添付の磁石取り付け方



標準添付の磁石
使用方法は前述の推奨設置条件参照。



電源コネクタ
添付の電源コードを接続する。

USBコネクタ(Port1)
USB 1.1対応のインタフェースを持つ装置と接続する。

100BASE-TX/10BASE-Tコネクタ
LAN上のネットワークシステムと接続する。

ステータスランプ
未使用
SW1/SW2
未使用

電源ランプ2(緑色)
電源をONにすると点灯する。

LINK/ACTランプ
LANポートのアクセス状態を示すランプ。本体とHUBに電力が供給されていて、かつ正常に接続されている間、緑色に点灯します。(LINK) ネットワークポートが送受信を行っているときに緑色に点灯します。(ACT)

100/10ランプ
LANポートの転送速度を示すランプ。橙色に点灯しているときは100BASE-TXで動作していることを示し、消灯しているときは10BASE-TXで動作していることを示します。

Step 4 システムをセットアップする

本装置をお使いになれる状態にセットアップするには、以下の2種類の方法があります。

USBメモリで設定する場合

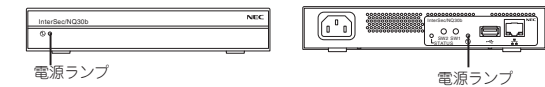
- ① 「SecureVisor SiteManagerインストールマニュアル」を参照し、管理サーバにSecureVisor SiteManagerをインストールしてください。
- ② USBメモリに設定ファイル(下記の例を参考)をsvconfig.txt(すべて半角小文字)という名前で作成してください。アドレスなどのパラメータは適切に変更してください。エージェント名は、1～32文字の半角英数字文字列を使用してください。

Password : admin	← 認証パスワード(規定値) ^{*1}
AgentName : isnq30	← エージェント名
DNSServer : 192.168.250.2 192.168.250.3	← DNSサーバアドレス
DomainName : isnq.dom	← DNSドメイン名
IpAddress : 192.168.250.250	← エージェントのIPアドレス
NetworkMask : 255.255.255.0	← ネットワークマスク
DefaultGateway : 192.168.250.1	← デフォルトゲートウェイ
ManagerAddress : 192.168.250.249	← サイトマネージャアドレス

*1: この指定はVersion3.1のみ有効です。Version2.2の場合は指定しないでください。

- 以下の5項目は必須パラメータです。
 - Password (Version3.1の場合のみ)
 - AgentName
 - IpAddress
 - NetworkMask
 - ManagerAddress

- ③ USBメモリをInterSec/NQ30bに差し込み、電源コードをコンセントに差し込み、電源ランプが緑色に点灯するのを確認してください。



- ④ 「SecureVisor SiteManagerインストールマニュアル」を参照し、SiteManagerのサイトコンソールなどから収集開始などの操作を行ってください。
- ⑤ USBメモリを抜いてください。

TELNETで設定する場合

- ① 「SecureVisor SiteManagerインストールマニュアル」を参照し、管理サーバにSecureVisor SiteManagerをインストールしてください。
- ② InterSec/NQ30bの電源コードをコンセントに差し、電源ランプが緑色に点灯するのを確認してください。
- ③ 設定用のPCに、192.168.250.n(nは1～249の任意の値)のIPアドレスを設定し、InterSec/NQ30bと同じLANに接続してください。
- ④ 設定用のPCで[スタート]—[(すべての)プログラム]—[アクセサリ]—[コマンドプロンプト]を起動し、以下の例を参考に必要なパラメータ設定を行ってください。アドレスなどのパラメータは適切に変更してください。エージェント名は、1～32文字の半角英数字文字列を使用してください。

```
C:\>telnet 192.168.250.250 23496
svna> pass admin                                ← 認証パスワードの変更
svna> set us admin xxxxxx                        ← IF設定の自動応用機能を無効化
svna> set if auto off
svna> set ns nameserver 10.1.2.6 10.1.2.7        ← DNSサーバアドレス
svna> set ns domain isnq30.dom                  ← DNSドメイン名
svna> set if eth0 address 10.1.2.252 mask 255.255.255.0 gateway 10.1.2.1*1
      ↑ IPアドレス      ↑ ネットワークマスク      ↑ デフォルトゲートウェイ
svna> set if eth0 address 192.168.2250.6 mask 255.255.255.0*2
      ↑ IPアドレス      ↑ ネットワークマスク

svna> set gw 192.168.250.1*2                    ← デフォルトゲートウェイ
svna> set na stop                                ← エージェントサービス停止
svna> set hn isnq30                              ← エージェント名
svna> set sm10.1.2.253                          ← サイトマネージャアドレス
svna> set na reboot                              ← マシン再起動
```

*1: Version2.2の場合の設定

*2: Version3.1の場合の設定

- ⑤ 「SecureVisor SiteManagerインストールマニュアル」を参照し、SiteManagerのサイトコンソールなどから収集開始などの操作を行ってください。

- SecureVisor SiteManagerに関しては、以下の情報サイトをご覧ください。
<http://www.sw.nec.co.jp/middle/WebSAM/products/SecureVisor/index.html>

Tag-VLAN機能の設定方法につきましては、SecureVisor Version3.1インストールCD-ROM内のマニュアルをご参照ください。

InterSec/NQ30bに関しては以下の情報サイトをご覧ください。

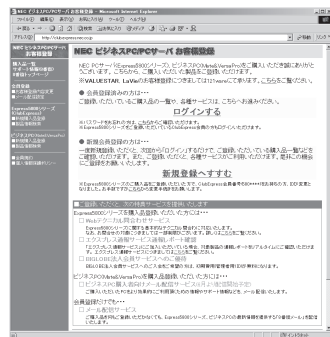
http://www.express.nec.co.jp/care/user/InterSec_guide.html

Step 5 お客様登録をする

添付の「お客様登録申込書」またはインターネット(WWW)を利用して登録を行います。

添付の「お客様登録申込書」に必要事項を記入の上、「エクスプレス受付センター」までご返送ください。返送していただいたお客様は、「ClubExpress会員」に登録させていただきます。「ClubExpress会員」は、インターネットからも登録手続きが行えます。

<http://club.express.nec.co.jp>



また、Express5800シリーズをはじめとするさまざまな製品の情報は以下のインターネット情報サイトにあります。ご覧ください。

[NEC8番街] <http://nec8.com>

以上でInterSec/NQ30bのセットアップは完了です。ご利用の環境に合わせてその他使用するアプリケーションのインストールとセットアップをしてください。InterSec/NQ30bを末永くご利用ください。

InterSec/NQ30bに関するご質問・ご相談は「ファーストコンタクトセンター」でお受けしています。(電話番号のかけまちが増えています。番号をよくお確かめの上、おかけください。)

ファーストコンタクトセンター TEL. 03-3455-5800(代表)

受付時間 / 9:00～12:00、13:00～17:00 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

このマニュアルは再生紙を使用しています。

© NEC Corporation 2006
NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。